

## 後作物としての残留基準設定のためのスピロメシフェン海外作物残留試験一覧表

農作物	試験圃場数	試験条件				最大残留量 <sup>注1)</sup> (ppm)
		剤型	使用量・使用方法	回数	経過日数	
小麦	20	フロアブル	土壌への散布 (270~292g ai/ha で3回)の27~39日後に小麦を播種	—	30日	2圃場で<0.02 18圃場で<0.01 検出された物質はM2. M9 (4-ヒドロキシメチル体)のみ。 検出値は0.0041ppm~
大麦	20	フロアブル	土壌への散布 (258~292g ai/ha で3回)の27~31日後に大麦を播種	—	30日	2圃場で<0.02 検出された物質はM2. M9 (4-ヒドロキシメチル体)のみ。 検出値は0.0041ppm~
てんさい (根部)	20	フロアブル	土壌への散布 (270~292g ai/ha で3回)の26~34日後にてんさいを植え付け	—	30日	2圃場で<0.02 検出された物質はM2. M9 (4-ヒドロキシメチル体)のみ。 検出値は0.007ppm

土壌から後作物・輸入作物に有意な移行が認められたため、後作物にも残留基準を設定する目的で試験を実施しているもの

注1) 最大残留量はスピロメシフェン、代謝物M1をスピロメシフェン含量に換算したものと並びに代謝物M2及びM2の構造を有するものをスピロメシフェン含量に換算したものの総和として示した。

食品名	基準値案 ppm	基準値 現行 ppm	登録 有無	参考基準値		作物残留試験成績等 ppm
				国際 基準 ppm	外国 基準値 ppm	
小麦	0.01	0.01			0.03 アメカ	【詳細は別紙1-3】
大麦	0.01	0.01			0.03 アメカ	【詳細は別紙1-3】
とうもろこし	0.02	0.02			0.02 アメカ	【<0.01(n=18)(米国)】
その他の穀類	0.01	0.01			0.03 アメカ	【米国小麦、大麦参照】
ばれいしょ	0.02	0.02			0.02 アメカ	【<0.01(n=14)(米国)】
さといも類(やつがしらを含む。)	0.02	0.02			0.02 アメカ	【米国ばれいしょ参照】
かんしょ	0.02	0.02			0.02 アメカ	【米国ばれいしょ参照】
やまいも(長いもをいう。)	0.02	0.02			0.02 アメカ	【米国ばれいしょ参照】
その他のいも類	0.02	0.02			0.02 アメカ	【米国ばれいしょ参照】
てんさい	0.01	0.01			0.03 アメカ	【詳細は別紙1-3】
クレソン	12	12			12 アメカ	【米国レタス、ほうれんそう参照】
キャベツ	2	2.0			2 アメカ	【0.017-1.91(n=6)(米国)】
芽キャベツ	2	2.0			2 アメカ	【米国ブロッコリー、キャベツ参照】
ケール	12	12			12 アメカ	【米国からしな参照】
きょうな	12	12			12 アメカ	【米国からしな参照】
チンゲンサイ	12	12			12 アメカ	【米国からしな参照】
カリフラワー	2	2.0			2 アメカ	【米国ブロッコリー、キャベツ参照】
ブロッコリー	2	2.0			2 アメカ	【0.017-0.713(n=6)(米国)】
その他のあぶらな科野菜	12	12			12 アメカ	【米国からしな参照】
チコリ	12	12			12 アメカ	【米国レタス、ほうれんそう参照】
エンダイブ	12	12			12 アメカ	【米国レタス、ほうれんそう参照】
しゅんぎく	12	12			12 アメカ	【米国レタス、ほうれんそう参照】
レタス(サラダ菜及びちしやを含む。)	12	12			12 アメカ	【0.161-9.99(n=12)(米国)】
その他のさく科野菜	12	12			12 アメカ	【米国レタス、ほうれんそう参照】
パセリ	12	12			12 アメカ	【米国レタス、ほうれんそう参照】
その他のせり科野菜	12	12			12 アメカ	【米国レタス、ほうれんそう参照】
トマト	3	3	○			0.09, 0.21, 0.13(#), 0.36(#)(トマト)
ピーマン	3	3	○			1.09(\$), 0.82(ミニトマト)
なす	2	2	○			1.38, 0.77
その他のなす科野菜	0.5	0.45			0.45 アメカ	1.00, 0.66 【0.050, 0.028(n=2)(米国とうがらし)】
きゅうり(ガーキンを含む。)	0.1	0.1			0.1 アメカ	【0.017-0.034(n=6)(米国きゅうり)】
かぼちゃ(スカッシュを含む。)	0.1	0.1			0.1 アメカ	【0.01-0.052(n=5)(米国かぼちゃ)】
しろりり	0.1	0.1			0.1 アメカ	【米国きゅうり、カンタロップ参照】
すいか	0.3	0.3	○			0.06(\$), < 0.03
メロン類果実	0.1	0.1			0.1 アメカ	【0.016-0.072(n=6)(米国カンタロップ)】
まくわうり	0.1	0.1			0.1 アメカ	【米国きゅうり、カンタロップ参照】
その他のうり科野菜	0.1	0.1			0.1 アメカ	【米国きゅうり、カンタロップ参照】
ほうれんそう	12	12			12 アメカ	【0.307-8.65(n=6)(米国)】
しょうが	0.02	0.02			0.02 アメカ	【米国ばれいしょ参照】
その他の野菜	12	12			12 アメカ	【米国レタス、ほうれんそう参照】
りんご	2	2	○			0.86, 0.37
日本なし	2	2	○			0.56, 0.34
西洋なし	2	2	○			(日本なし参照)
もも	0.2	0.2	○			<0.03, <0.03
ネクタリン	1	1	○			0.50, 0.44
あんず(アブリコットを含む。)	5	5	○			(うめ参照)
すもも(ブルーンを含む。)	0.7	0.7	○			0.24(\$), 0.09
うめ	5	5	○			2.14(\$), 0.86
おうとう(チェリーを含む。)	5	5	○			2.63, 2.66
いちご	2	2.0			2 アメカ	【0.28-1.64(n=8)(米国)】
ぶどう	10		申			4.18(小粒), 1.15
その他の果実	0.5	0.45			0.45 アメカ	【米国きゅうり、メロン類果実参照】
綿実	0.5	0.5			0.5 アメカ	【0.008-0.459(n=12)(米国)】
茶	30	30	○			21.48, 6.4(荒茶) 7.36, 3.02(浸出液)
その他のスパイス	10	10				
その他のハーブ	10	10				【0.69-10.03(n=5)(米国からしな)】

食品名	基準値案 ppm	基準値 現行 ppm	登録 有無	参考基準値		作物残留試験成績等 ppm
				国際 基準 ppm	外国 基準値 ppm	
牛の筋肉	0.02	0.02			0.02 アメリカ	
その他の陸棲哺乳類に属する動物の筋肉	0.02	0.02			0.02 アメリカ	
牛の脂肪	0.1	0.1			0.1 アメリカ	
その他の陸棲哺乳類に属する動物の脂肪	0.1	0.1			0.1 アメリカ	
牛の肝臓	0.2	0.2			0.2 アメリカ	
その他の陸棲哺乳類に属する動物の肝臓	0.2	0.2			0.2 アメリカ	
牛の腎臓	0.2	0.2			0.2 アメリカ	
その他の陸棲哺乳類に属する動物の腎臓	0.2	0.2			0.2 アメリカ	
牛の食用部分	0.2	0.2			0.2 アメリカ	
その他の陸棲哺乳類に属する動物の食用部分	0.2	0.2			0.2 アメリカ	
乳	0.01	0.01			0.01 アメリカ	
魚介類	0.06		申			推:0.052

本基準(暫定基準以外の基準)を見直す基準値案については、太枠線で囲んで示した。

(#)これらの作物残留試験は、申請の範囲内で試験が行われていない。

(\$)これらの作物残留試験は、試験成績のばらつきを考慮し、この印をつけた残留値を基準値策定の根拠とした。

「作物残留試験」欄に「推」の記載のあるものは、推定残留量であることを示している。

(別紙3)

スピロメシフェン推定摂取量 (単位:  $\mu\text{g}/\text{人}/\text{day}$ )

食品名	基準値案 (ppm)	暴露評価に 用いた数値 (ppm)	国民平均 TMDI	国民平均 EDI	幼小児 (1~6歳) TMDI	幼小児 (1~6歳) EDI	妊婦 TMDI	妊婦 EDI	高齢者 (65歳以上) TMDI	高齢者 (65歳以上) EDI
小麦	0.01	● 0.01	1.2	1.2	0.8	0.8	1.2	1.2	0.8	0.8
大麦	0.01	● 0.01	0.1	0.1	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
とうもろこし	0.02	● 0.01	0.1	0.0	0.1	0.0	0.1	0.0	0.0	0.0
その他の穀類	0.01	● 0.01	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
ばれいしょ	0.02	● 0.01	0.7	0.4	0.4	0.2	0.8	0.4	0.5	0.3
さといも類 (やつがしらを含む。)	0.02	● 0.02	0.2	0.2	0.1	0.1	0.2	0.2	0.3	0.3
かんしょ	0.02	● 0.02	0.3	0.3	0.4	0.4	0.3	0.3	0.3	0.3
やまいも (長いもをいう。)	0.02	● 0.02	0.1	0.1	0.0	0.0	0.0	0.0	0.1	0.1
その他のいも類	0.02	● 0.02	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
てんさい	0.01	● 0.01	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
クレソン	12	● 12	1.2	1.2	1.2	1.2	1.2	1.2	1.2	1.2
キャベツ	2	● 0.77	45.6	17.6	19.6	7.5	45.8	17.6	39.8	15.3
芽キャベツ	2	● 2	0.2	0.2	0.2	0.2	0.2	0.2	0.2	0.2
ケール	12	● 12	1.2	1.2	1.2	1.2	1.2	1.2	1.2	1.2
きょうな	12	● 12	3.6	3.6	1.2	1.2	1.2	1.2	3.6	3.6
チンゲンサイ	12	● 12	16.8	16.8	3.6	3.6	12.0	12.0	22.8	22.8
カリフラワー	2	● 2	0.8	0.8	0.2	0.2	0.2	0.2	0.8	0.8
ブロッコリー	2	● 0.23	9.0	1.0	5.6	0.6	9.4	1.1	8.2	0.9
その他のあぶらな科野菜	12	● 12	25.2	25.2	3.6	3.6	2.4	2.4	37.2	37.2
チコリ	12	● 12	1.2	1.2	1.2	1.2	1.2	1.2	1.2	1.2
エンダイブ	12	● 12	1.2	1.2	1.2	1.2	1.2	1.2	1.2	1.2
しゅんぎく	12	● 12	30.0	30.0	7.2	7.2	22.8	22.8	44.4	44.4
レタス (サラダ菜及びちしゃを含む。)	12	● 2.29	73.2	14.0	30.0	5.7	76.8	14.7	50.4	9.6
その他のきく科野菜	12	● 12	4.8	4.8	1.2	1.2	6.0	6.0	8.4	8.4
パセリ	12	● 12	1.2	1.2	1.2	1.2	1.2	1.2	1.2	1.2
その他のせり科野菜	12	● 12	1.2	1.2	1.2	1.2	1.2	1.2	3.6	3.6
トマト	3	● 0.96	72.9	23.3	50.7	16.2	73.5	23.5	56.7	18.1
ピーマン	3	● 1.08	13.2	4.8	6.0	2.2	5.7	2.1	11.1	4.0
なす	2	● 0.83	8.0	3.3	1.8	0.7	6.6	2.7	11.4	4.7
その他のなす科野菜	0.5	● 0.039	0.1	0.0	0.1	0.0	0.1	0.0	0.2	0.0
きゅうり (ガーキンを含む。)	0.1	● 0.027	1.6	0.4	0.8	0.2	1.0	0.3	1.7	0.4
かぼちゃ (スカッシュを含む。)	0.1	● 0.023	0.9	0.2	0.6	0.1	0.7	0.2	1.2	0.3
しろりり	0.1	● 0.1	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.1	0.1
すいか	0.3	● 0.045	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
メロン類果実	0.1	● 0.034	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
まくわうり	0.1	● 0.1	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
その他のうり科野菜	0.1	● 0.1	0.1	0.1	0.0	0.0	0.2	0.2	0.1	0.1
ほうれんそう	12	● 4.22	224.4	78.9	121.2	42.6	208.8	73.4	260.4	91.6

食品名	基準値案 (ppm)	暴露評価に 用いた数値 (ppm)	国民平均 TMDI	国民平均 EDI	幼小児 (1~6歳) TMDI	幼小児 (1~6歳) EDI	妊婦 TMDI	妊婦 EDI	高齢者 (65歳以上) TMDI	高齢者 (65歳以上) EDI
しょうが	0.02	● 0.02	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
その他の野菜	12	● 12	151.2	151.2	116.4	116.4	115.2	115.2	146.4	146.4
りんご	2	0.62	70.6	21.9	72.4	22.4	60.0	18.6	71.2	22.1
日本なし	2	0.45	10.2	2.3	8.8	2.0	10.6	2.4	10.2	2.3
西洋なし	2	● 2	0.20	0.2	0.20	0.20	0.20	0.20	0.20	0.2
もも	0.2	0.03	0.1	0.0	0.1	0.0	0.8	0.1	0.0	0.0
ネクタリン	1	0.47	0.1	0.0	0.1	0.0	0.1	0.0	0.1	0.0
あんず(アプレコットを含む。)	5	● 5	0.5	0.5	0.5	0.5	0.5	0.5	0.5	0.5
すもも(プルーンを含む。)	0.7	0.17	0.1	0.0	0.1	0.0	1.0	0.2	0.1	0.0
うめ	5	1.5	5.5	1.7	1.5	0.5	7.0	2.1	8.0	2.4
おうとう(チェリーを含む。)	5	2.65	0.5	0.3	0.5	0.3	0.5	0.3	0.5	0.3
いちご	2	0.78	0.6	0.2	0.8	0.3	0.2	0.1	0.2	0.1
ぶどう	10	2.67	58.0	15.5	44.0	11.7	16.0	4.3	38.0	10.1
その他の果実	0.5	● 0.5	2.0	2.0	3.0	3.0	0.7	0.7	0.9	0.9
綿実	0.5	0.14	0.1	0.0	0.1	0.0	0.1	0.0	0.1	0.0
茶	30	5.19	90.0	15.6	42.0	7.3	105.0	18.2	129.0	22.3
その他のスパイス	10	● 10	1.0	1.0	1.0	1.0	1.0	1.0	1.0	1.0
その他のハーブ	10	4.87	1.0	0.5	1.0	0.5	1.0	0.5	1.0	0.5
陸棲哺乳類の肉類	0.1	● 0.1	5.6	5.6	3.2	3.2	6.0	6.0	5.6	5.6
陸棲哺乳類の食用部分(肉類除く)	0.2	● 0.2	0.3	0.3	0.1	0.1	0.2	0.2	0.3	0.3
陸棲哺乳類の乳類	0.01	● 0.01	1.4	1.4	2.0	2.0	1.8	1.8	1.4	1.4
魚介類	0.06	0.016	5.6	1.5	2.6	0.7	5.6	1.5	5.6	1.5
計			945.0	456.2	563.0	274.2	816.7	363.8	990.8	492.1
ADI比(%)			80.6	38.9	162.0	78.9	66.8	29.7	83.1	41.3

TMDI：理論最大1日摂取量 (Theoretical Maximum Daily Intake)

EDI：推定1日摂取量 (Estimated Daily Intake)

「陸棲哺乳類の肉類」については、TMDI計算では、牛・豚・その他の陸棲哺乳類に属する動物の筋肉、脂肪の摂取量にその範囲の基準値案で最も高い値を乗じ、EDI試算では、その範囲の推定残留量で最も高い値を用いた。

●: 個別の残留試験データがないことから、暴露評価を行うにあたり基準値(案)の数値を用いた。

(参考)

これまでの経緯

平成17年	8月12日	農林水産省から厚生労働省へ農薬登録申請に係る連絡及び基準値設定依頼（新規：トマト、りんご、なし、おうとう及び茶）
平成17年	8月23日	厚生労働大臣から食品安全委員会委員長あてに残留基準設定に係る食品健康影響評価について要請
平成17年	11月29日	残留農薬基準告示
平成18年	7月18日	厚生労働大臣から食品安全委員会委員長あてに残留基準設定に係る食品健康影響評価について追加要請
平成19年	6月28日	食品安全委員会委員長から厚生労働大臣あてに食品健康影響評価について通知
平成19年	12月28日	残留農薬基準告示、初回農薬登録
平成20年	12月22日	農林水産省から厚生労働省へ適用拡大申請に係る連絡及び基準値設定依頼（適用拡大：なす、もも等）
平成21年	1月20日	厚生労働大臣から食品安全委員会委員長あてに残留基準設定に係る食品健康影響評価について要請
平成21年	6月25日	食品安全委員会委員長から厚生労働大臣あてに食品健康影響評価について通知
平成22年	11月9日	残留農薬基準告示
平成22年	6月25日	農林水産省から厚生労働省へ適用拡大申請に係る連絡及び基準値設定依頼（適用拡大：ぶどう）並びに基準設定依頼（魚介類）
平成22年	8月11日	厚生労働大臣から食品安全委員会委員長あてに残留基準設定に係る食品健康影響評価について要請
平成23年	6月30日	食品安全委員会委員長から厚生労働大臣あてに食品健康影響評価について通知
平成23年	10月6日	薬事・食品衛生審議会への諮問
平成23年	10月14日	薬事・食品衛生審議会食品衛生分科会農薬・動物用医薬品部会

● 薬事・食品衛生審議会食品衛生分科会農薬・動物用医薬品部会

[委員]

石井 里枝	埼玉県衛生研究所水・食品担当専門研究員
○大野 泰雄	国立医薬品食品衛生研究所長
尾崎 博	東京大学大学院農学生命科学研究科獣医薬理学教室教授
斉藤 貢一	星薬科大学薬品分析化学教室准教授
佐藤 清	財団法人残留農薬研究所理事・化学部長
高橋 美幸	農業・食品産業技術総合研究機構動物衛生研究所上席研究員
永山 敏廣	東京都健康安全研究センター食品化学部長
廣野 育生	東京海洋大学大学院海洋科学技術研究科教授
松田 りえ子	国立医薬品食品衛生研究所食品部長
宮井 俊一	社団法人日本植物防疫協会技術顧問
山内 明子	日本生活協同組合連合会執行役員組織推進本部長
由田 克士	大阪市立大学大学院生活科学研究科公衆栄養学教授
吉成 浩一	東北大学大学院薬学研究科医療薬学講座薬物動態学分野准教授
鱒淵 英機	大阪市立大学大学院医学研究科都市環境病理学教授

(○：部会長)